

平成15年度附属図書館運営委員会開催記録

附属図書館運営委員会

平成15年度

第3回 平成15年10月 7日(火) 17時00分～18時50分

第4回 平成16年 1月 6日(火) 10時30分～11時45分

第5回 平成16年 3月23日(火) 10時30分～11時35分

附属図書館運営委員会（平成15年度 第3回）議事要旨

1. 日 時：平成15年10月7日（火）17時00分～18時50分
2. 場 所：附属図書館1階会議室
3. 出 席 者 山口委員長、砂原（東京から Polycom にて出席）、
西谷、湊、磯貝、橋本、垣内、相原の各委員
欠 席 者 飯田、森、橋爪、塩満の各委員
研究開発室 藤川助教授、森島助手、河合助手
事 務 局 松原学術情報課長、中崎学術情報課課長補佐、築部
情報管理係長、小堀情報サービス係長、藤岡専門職
員、星屋専門職員、田上情報管理係係員
4. 配 布 資 料
 1. 第3回附属図書館運営委員会議事日程
 2. 平成15年度第2回議事要旨（案）
 3. 事業報告（平成15年度第2四半期）
 4. 蔵書点検結果
 5. 電子図書館学講座実施計画及び受講者名簿
 6. 附属図書館アドバイザー委員会名簿
 7. 図書購入費の確保について
 8. 2004年電子ジャーナル・コンソーシアム契約について(Elsevier)

議題・審議事項

(第2回議事録の確認)

配布資料2のとおり確認された。

(報告事項)

1. 利用状況(平成15年度第2四半期)について

事務局から、配布資料3に基づき報告があった。

2. 今年度導入電子図書館システムについて

委員長から、今年度に導入する電子図書館システムについては、レンタル費削減に伴い、システムの最適化を行いながら、かつ電子化作業及び容量の維持を前提に進めてきたが、これらの要求をみたす形でNTTが落札したとの報告があった。

3. 学位論文のPDFでの提供について

事務局から、図書館でのデータベース化・公開のために、各研究科からPDFファイルの形で学位論文を提供していただく件に関して、研究開発室を中心に準備を進めている旨、報告があった。

・提出方法

図書館のホームページに入力画面を設け、学生が氏名・論文題目等を入力後、最終版の学位論文のPDFファイルを添付して、図書館が用意したサーバに、ネットワーク経由で送信する方法を考えている。

・提出開始時期

遅くとも来年3月修了者からの提出開始を予定しているが、試験的に12月修了者から依頼することになるかもしれないので、これについては研究科長宛に別途依頼をする。

・その他

なお、大学への学位論文の提出部数等の根拠について確認することになった。

4. 蔵書点検結果について

事務局から配布資料4について説明があった。

紛失図書の内、備品図書については、それぞれの研究室に別途通知を行うが、所在を追跡するよう依頼があった。

法人化後の蔵書管理に関して、次回の運営委員会で具体的な管理体制を検討することになった。

5. 電子図書館学講座について

事務局から配布資料5に基づき、「平成15年度NAIST電子図書館学講座」について説明があった。

- ・開催日：10月21日（火）、22日（水）の2日間
- ・受講者：21名

6. 附属図書館アドバイザー委員会委員について

事務局から配布資料6に基づき、平成15年10月15日で任期満了となる委員について、委員本人に内諾を頂き、今年度末までの任期延長手続き中であるとの報告があった。また、今年度の附属図書館アドバイザー委員会を、平成16年1月15日に開催する旨の報告と各運営委員にも出席して頂くよう依頼があった。

（審議事項）

1. 図書購入費の確保について（継続審議）

配布資料7・配布資料8について事務局からの説明に続いて、委員長から提案説明があり、審議の結果、以下のことが承認された。

- ・Elsevierのクロスアクセス契約について

2004年度は契約を維持する為に、研究科経費以外の経費で不足分を補填し、契約することについて、館長に一任する。

- ・Biological Abstracts、INSPECについて

2004年度については研究科経費以外の経費で契約することについて、館長に一任する。

2. その他

次年度以降の電子ジャーナルの維持や図書費の大学での負担構造について、今年中に案を出し、今年度の運営委員会の中で方針を打ち出せるように検討していくこととなった。

附属図書館運営委員会（平成15年度 第4回）議事要旨

1. 日 時：平成16年1月6日（火）10時30分～11時45分
2. 場 所：事務局2階会議室1
3. 出 席 者 山口委員長、砂原、湊、磯貝、橋本、垣内、相原、
飯田、森の各委員
欠 席 者 西谷、橋爪、塩満の各委員
研究開発室 藤川助教授、森島助手、河合助手
事 務 局 松原学術情報課長、中崎学術情報課課長補佐、築部
情報管理係長、小堀情報サービス係長、藤岡専門職
員、星屋専門職員、田上情報管理係係員
4. 配布資料
 1. 第4回附属図書館運営委員会議事日程
 2. 平成15年度第3回議事要旨（案）
 3. 事業報告（平成15年度第3四半期）
 4. 蔵書点検結果
 5. 不用図書リスト
 6. 2004年外国雑誌コンソーシアム契約一覧
 7. 法人化後の蔵書管理の考え方について
 8. 附属図書館利用規程及び利用細則の改訂について（案）

議題・審議事項

(第3回議事録の確認)

配布資料2のとおり確認された。

(報告事項)

1. 事業報告（平成15年度第3四半期）について
事務局から、配布資料3に基づき報告があった。
2. 「学位論文PDF」の提出について
事務局から、図書館でのデータベース化・公開のための学位論文PDFの提出に関して、以下のとおり報告があった。
 - ・図書館長より研究科長宛に、11月10日付けで協力依頼を行った。
 - ・12月初めにシステムが完成したので、12月修了学生に依頼し、運用テストを行った。
 - ・3月修了予定者から正式運用開始を予定している。また改めてお知らせするので、ご協力をお願いしたい。
3. 蔵書点検に伴う紛失図書の除籍について
事務局から、配布資料4について説明があった。
4. 不用図書の除籍について
事務局から、配布資料5について説明があった。
5. 2004年分電子ジャーナルコンソーシアム契約について
事務局から、配布資料6に基づき、説明があった。
6. その他
事務局から、1月15日に開催する附属図書館アドバイザー委員会に、アドバイザー委員10名中8名が出席予定である旨の報告があった。

(審議事項)

1. 法人化後の蔵書管理の考え方について

配布資料7について事務局から説明があり、審議の結果、承認された。実施方法については、案2「各講座で、リストを元に現物を確認(点検)し、図書館に受領証を提出する。」が採用された。

2. 奈良先端科学技術大学院大学附属図書館利用規程及び利用細則の改訂について

事務局から配布資料8に基づき提案説明があり、改訂案を評議会に附議することが了承された。なお、附議の時期については、法人化に伴い改正の必要な他の規則と合わせることにした。

3. その他

17年度以降の電子ジャーナルの維持や図書費の大学での負担構造について、2月末までに、運営委員会で意見書を作成し、学長に提出することとなった。

附属図書館運営委員会（平成15年度 第5回）議事要旨

1. 日 時：平成16年3月23日（火）10時30分～11時35分
2. 場 所：事務局1階会議室1
3. 出 席 者 山口委員長、砂原、西谷、湊、垣内、相原、飯田、
森の各委員
欠 席 者 磯貝、橋本、橋爪、塩満の各委員
研究開発室 藤川助教授、森島助手、河合助手
事 務 局 松原学術情報課長、中崎学術情報課課長補佐、築部
情報管理係長、小堀情報サービス係長、藤岡専門職
員、星屋専門職員、田上情報管理係係員

4. 配布資料

1. 第5回附属図書館運営委員会議事日程
2. 平成15年度第4回議事要旨（案）
3. 附属図書館改修後の図面
4. 学位論文PDF提出システムトップページ
5. 奈良先端科学技術大学院大学附属図書館規程（案）
6. 奈良先端科学技術大学院大学附属図書館管理規程（案）
7. 奈良先端科学技術大学院大学附属図書館利用規程（案）
7. 平成16年度運営についての申し送り事項（案）

議題・審議事項

(第4回議事録の確認)

配布資料2のとおり確認された。

(報告事項)

1. 附属図書館の改修について

事務局から、配布資料3に基づき報告があった。

2. 平成15年度電子図書館システムの導入について

事務局から、電子図書館システムのリプレイスに関して、以下のとおり報告があった。

- ・業務支援及び検索システムについては、新システムへの移行を完了した。現在、一次情報蓄積システムの電子化データの移行を進めており、4月中には完了する予定である。
- ・今回のリプレイスにより、検索したキーワードをPDF上で表示する機能及びMyLibrary機能等が新たに追加される。また、これまで図書館の専用検索端末でしか視聴できなかった電子化したビデオデータについて、一般のPCからも視聴できるようになる予定である。

3. 学位論文PDF提出システムについて

事務局から、配布資料4について報告があった。

3月修了予定者よりシステムの正式運用を開始しているが、現在の提出状況は全体の80%程度である。再度、メールで提出依頼のアナウンスをしているので、協力をお願いしたい旨の依頼があった。

4. 学位論文の冊子体の保存について

事務局から、現在研究科で保管している学位論文の冊子体を全て図書館で保存することが評議会で決定したため、各研究科に協力をお願いしたい旨の依頼があった。

5. 図書館規程等の改訂について

事務局から、配布資料5、6、7に基づき、法人化に伴い、学則の規定に基づき附属図書館規程を定め、また資産管理等に対応するため、新たに附属図書館図書管理規程を定めること、及び、現在の附属図書館利用規程を改訂することについて説明があった。

(審議事項)

1. 平成16年度運営についての申し送り事項(案)について

配布資料8について委員長から提案説明があり、審議の結果、「3. 大学内部で発生するさまざまなコンテンツの集約管理体制について」の「(4) 学位論文などの管理強化」の後に「(5) 外部公開のルール化と構成員に対する周知の徹底」を追加し、附属図書館運営委員会として学長に提出することが承認された。